



# 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社  
 コード番号 8096 URL <http://www.kel.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 榎本 秀貴  
 (氏名) 高橋 薫  
 配当支払開始予定日

TEL 03-5250-6823  
 平成23年12月5日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	22,659	1.7	2,216	1.8	2,270	2.2	1,303	17.2
23年3月期第2四半期	22,286	2.0	2,178	20.2	2,221	18.1	1,112	4.1

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 1,256百万円 (20.3%) 23年3月期第2四半期 1,044百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	45.56	—
23年3月期第2四半期	38.88	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	42,166	32,287	76.6
23年3月期	41,424	31,603	76.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 32,287百万円 23年3月期 31,603百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	20.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	0.8	4,350	2.8	4,350	0.1	2,450	5.5	85.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	28,633,952 株	23年3月期	28,633,952 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	34,173 株	23年3月期	34,086 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	28,599,824 株	23年3月期2Q	28,601,262 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従いまして、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることにご留意ください。なお、業績予想に関する事項は、[添付資料]3ページをご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(7) 重要な後発事象 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期における国内経済は、東日本大震災の影響により一時景気は落ち込んだものの、サプライチェーンの立て直しや政府の経済政策等を背景に、徐々に持ち直しの兆しが見られました。しかしながら、円高の長期化に加え、欧米における財政不安により海外景気の下振れ懸念が強まるなど、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

国内IT業界におきましても、一部の企業でBCP（事業継続計画）や災害復旧対策の観点からのシステム投資が増加したものの、景気の不透明感から多くの企業が設備投資に対して慎重な姿勢を継続しており、本格的な回復には至りませんでした。

このような環境の中、当社グループは中期経営計画の重点施策である「サービス・ビジネスの強化」「独自性のあるビジネスの創出」「グローバル市場への参入」を推進することにより、事業規模・収益力の拡大に努めてまいりました。

具体的には、本年6月に新たなクラウドサービスの販売を開始したことに加え、中堅規模の流通・小売業に対するインターネットEDIのさらなる普及促進を事業目的とした、株式会社ニュートラルとの合弁会社「クラウドランド株式会社」の設立準備を進めてまいりました。また、文教および金融分野など業種に特化したソリューションの強化も図ってまいりました。さらに、中国市場における事業の拡大を図るため、成都に続いて上海、深センにも活動範囲を拡大し、積極的な営業活動を推進いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、226億5千9百万円となり、前年同期比3億7千2百万円（前年同期比1.7%増）の増収となりました。営業利益は、22億1千6百万円となり、前年同期比3千8百万円（前年同期比1.8%増）の増益、経常利益は、22億7千万円となり、前年同期比4千8百万円（前年同期比2.2%増）の増益、四半期純利益は、13億3百万円となり、前年同期比1億9千万円（前年同期比17.2%増）の増益となりました。

### セグメントの状況

#### (システム事業)

サーバー関連事業において、製造業向けのIAサーバーの販売が堅調であったことに加え、仮想化ビジネスを積極的に推進したことにより、前年同期に比べ増収となりました。また、ストレージ関連事業においても、災害復旧対策に伴うバックアップシステムの構築案件が増加したことに加え、電機・電子製造業を中心にファイルサーバー統合の需要が堅調に推移したこと等により、システム事業の売上高は、168億3千2百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

#### (サービス・サポート事業)

ネットワーク関連およびテープ装置関連の保守契約売上および作業代収入が増加し、プリンター関連およびPC・サーバー関連の保守契約売上の減少分を補ったため、サービス・サポート事業の売上高は、58億2千6百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、382億3千6百万円となりました。これは、現金及び預金が8億1千9百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、39億2千9百万円となりました。これは、投資有価証券が8千2百万円減少したことなどによります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し、92億1千4百万円となりました。これは、その他の流動負債が1億3千8百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.3%減少し、6億6千3百万円となりました。これは、リース債務が1千8百万円減少したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.2%増加し、322億8千7百万円となりました。これは、四半期純利益13億3百万円の計上および配当金5億7千1百万円の支払いにより、利益剰余金が7億3千1百万円増加したことなどによります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の76.3%から76.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、依然として国内経済の先行きは不透明ではあるものの、現在の商談状況を踏まえ、平成23年4月28日に公表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,061,196	24,880,457
受取手形及び売掛金	9,157,617	8,797,113
リース投資資産	118,451	96,777
たな卸資産	1,872,957	2,222,163
繰延税金資産	463,639	479,683
その他	1,772,111	1,762,497
貸倒引当金	△5,940	△1,907
流動資産合計	37,440,032	38,236,785
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	214,917	250,678
車両運搬具(純額)	465	391
その他(純額)	392,324	358,205
有形固定資産合計	607,708	609,274
無形固定資産		
のれん	33,329	16,664
その他	179,244	222,611
無形固定資産合計	212,573	239,275
投資その他の資産		
投資有価証券	1,725,018	1,642,600
長期貸付金	2,203	1,838
繰延税金資産	249,539	286,978
その他	1,248,270	1,210,341
貸倒引当金	△61,344	△60,990
投資その他の資産合計	3,163,687	3,080,768
固定資産合計	3,983,968	3,929,318
資産合計	41,424,001	42,166,103

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,261,074	4,239,142
リース債務	49,766	46,385
未払法人税等	976,383	940,501
賞与引当金	734,667	769,979
役員賞与引当金	43,200	18,150
その他	3,061,843	3,200,475
流動負債合計	9,126,935	9,214,634
固定負債		
リース債務	68,685	50,391
退職給付引当金	283,279	297,609
役員退職慰労引当金	145,916	117,495
資産除去債務	194,748	196,961
その他	1,056	1,056
固定負債合計	693,686	663,514
負債合計	9,820,621	9,878,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	8,177,299	8,177,299
利益剰余金	14,367,987	15,099,070
自己株式	△26,870	△26,943
株主資本合計	31,549,675	32,280,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,742	13,772
繰延ヘッジ損益	100	△73
為替換算調整勘定	△6,136	△6,427
その他の包括利益累計額合計	53,705	7,270
純資産合計	31,603,380	32,287,955
負債純資産合計	41,424,001	42,166,103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	22,286,665	22,659,462
売上原価	15,707,014	15,956,945
売上総利益	6,579,650	6,702,516
販売費及び一般管理費	4,401,380	4,485,717
営業利益	2,178,270	2,216,799
営業外収益		
受取利息	32,029	8,074
受取配当金	17,000	16,468
助成金収入	—	18,818
持分法による投資利益	—	6,318
雑収入	8,632	11,086
営業外収益合計	57,662	60,767
営業外費用		
支払利息	1,659	740
持分法による投資損失	4,158	—
為替差損	3,648	3,908
雑支出	4,750	2,621
営業外費用合計	14,217	7,270
経常利益	2,221,715	2,270,296
特別利益		
固定資産売却益	7,496	—
株式受贈益	20,020	—
投資有価証券売却益	10,704	—
特別利益合計	38,220	—
特別損失		
固定資産除却損	2,372	3,791
固定資産売却損	65	—
関係会社株式評価損	15,270	—
投資有価証券評価損	178,955	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	125,152	—
特別損失合計	321,816	3,791
税金等調整前四半期純利益	1,938,119	2,266,505
法人税、住民税及び事業税	950,108	985,106
法人税等調整額	△124,146	△21,680
法人税等合計	825,961	963,425
少数株主損益調整前四半期純利益	1,112,157	1,303,079
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,112,157	1,303,079

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,112,157	1,303,079
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67,402	△45,969
繰延ヘッジ損益	△182	△173
為替換算調整勘定	—	△290
その他の包括利益合計	△67,585	△46,434
四半期包括利益	1,044,572	1,256,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,044,572	1,256,645
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,938,119	2,266,505
減価償却費	154,188	139,571
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	125,152	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	61,160	35,311
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△107,878	14,329
受取利息及び受取配当金	△49,030	△24,543
支払利息	1,659	740
投資有価証券売却損益(△は益)	△10,704	—
投資有価証券評価損益(△は益)	178,955	—
売上債権の増減額(△は増加)	△283,359	360,857
たな卸資産の増減額(△は増加)	17,175	△349,206
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△43,638	8,543
仕入債務の増減額(△は減少)	△157,849	△21,932
その他の流動負債の増減額(△は減少)	103,339	106,644
その他	△80,230	△37,788
小計	1,847,060	2,499,033
利息及び配当金の受取額	80,396	35,721
利息の支払額	△1,659	△740
法人税等の支払額	△589,097	△1,020,465
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,336,699	1,513,549
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△12,400,000	—
定期預金の払戻による収入	19,000,000	1,300,000
投資有価証券の売却による収入	72,100	319
有形及び無形固定資産の取得による支出	△103,746	△162,318
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	3,587
社用資産の売却による収入	152,164	—
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△3,329	28,160
その他	△71,676	△90,890
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,645,512	1,078,858
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△572,039	△571,997
その他	△1,379	△73
財務活動によるキャッシュ・フロー	△573,419	△572,070
現金及び現金同等物に係る換算差額	△148	△1,077
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,408,644	2,019,260
現金及び現金同等物の期首残高	2,812,188	22,751,196
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,220,832	24,770,457

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	16,465,759	5,820,906	22,286,665
セグメント間の内部 売上高又は振替高	159,597	76,324	235,922
計	16,625,357	5,897,230	22,522,588
セグメント利益	835,010	1,287,214	2,122,224

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び  
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	2,122,224
セグメント間取引消去	56,045
四半期連結損益計算書の営業利益	2,178,270

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	16,832,554	5,826,907	22,659,462
セグメント間の内部 売上高又は振替高	269,532	72,299	341,832
計	17,102,087	5,899,207	23,001,294
セグメント利益	811,386	1,378,731	2,190,118

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び  
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	2,190,118
セグメント間取引消去	26,680
四半期連結損益計算書の営業利益	2,216,799

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項  
該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

(重要な子会社等の設立)

当社は、平成23年8月23日に株式会社ニュートラルと合弁会社の設立に関する契約を締結し、平成23年10月3日に当該合弁会社を設立いたしました。

設立した会社の概要等

- (1)商号：クラウドランド株式会社(英文表記：Cloud land Ltd.)
- (2)事業内容：インターネット型EDIのサービスおよび運用管理サービス提供事業
- (3)本店所在地：東京都中央区京橋2-17-5
- (4)代表者：上村 武
- (5)資本金：1億円
- (6)設立年月日：2011年10月3日
- (7)決算期：3月
- (8)出資比率：兼松エレクトロニクス株式会社 66%、株式会社ニュートラル 34%